

令和2年3月25日

【ペットサーバー講習会における感染予防対策について】

ペットサーバー講習会においては、申込時にかぜ症状の有無などの確認や発熱、咳など症状が有る場合、家族に6ヶ月（例）以内の海外からの帰国者がいる場合は参加しないよう周知しております。

また、入室前の受講者に対して、検温（非接触電子体温計使用）、講習会場入場前に抗菌おしぼりの無料配付による手指の清拭と消毒用エタノールでの手指消毒実施、講習中はマスクの着用を御願ひしており、感染防止用手袋を無料配付して、ラテックスアレルギー以外の方には着用していただき、接触感染の予防を行っています。

さらにウイルスが飛散しやすいトイレのほか、ドアノブやエレベーターのボタンといった手がふれる物は、特に念入りに定期的に除菌して、感染被害の拡大を防いでいます。

東京会場は次亜塩素酸水入り加湿器を常時使用し、会場全体の空間除菌を行っております。

※ラテックスアレルギーの方には手洗いやエタノールでの手指消毒を御願ひしています。

また、飛沫感染予防にマスク着用や咳エチケットの御願ひをしております。

■ ↓ 進撃の咳エチケット

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000189346.pdf>

さらに下記、厚生労働省や国立感染症センター資料等から、新型コロナウイルスの感染力はインフルエンザよりも弱いことや下記の具体的な感染予防対策として行っているため、ペットサーバー講習中に新型コロナウイルスに感染する可能性は、ほぼ無いと予測されるため、現在計画しているペットサーバー講習会の開催中止は考えておりません。

【現在、各会場で行っている感染症予防策】

- ・講習会場入場前に抗菌おしぼりの無料配付による手指、スマホ、バッグなどの清拭と消毒用エタノールでの手指消毒実施。
- ・ペットセーバー講習会受講者への感染症予防対策実施（自己管理）の促し。
- ・講習中の接触感染を予防するための感染予防手袋着用（必須）やマスクの着用（任意）。
- ・講習中は常時換気を行う。
- ・出入り口のドア等の取っ手の消毒（特に右利きが多いため右側の取っ手）。
- ・受講者同士の直接的接触を最低限にして戴く。
- ・講習中に使用する、包帯、ガーゼ、人形などのアルコール消毒の実施。

▼参加者や受講者への入室前の検温（非接触電子体温計使用）、申込時にかぜ症状の有無などの確認や発熱、咳など症状が有る場合、家族に6ヶ月（例）以内の海外からの帰国者がいる場合は参加しないよう周知。

▼申込時の講習の案内や会場、施設での手洗いや咳エチケットの指導、感染症予防についての周知。

▼感染症に詳しい医師、看護師、救急救命士など、日頃から感染症予防対策を行っている医療従事者と連携した保健管理体制や最新の情報収集を整え、会場のドアノブやトイレのドア等、過剰接触部位の殺菌や清拭など、清掃などにより環境衛生を意識して良好に保つ。

▼参加者に対して、抵抗力を高めることが重要であることの感染症予防対策についての健康指導を行う。

▼換気の悪い密閉空間、人の密集、近距離での会話や発声の3つの条件が同時に重なる場を避けるため、換気の徹底、近距離での会話や発声などの際に飛沫感染予防マスクの使用や医療用感染予防手袋などの着用を行うことなど、申し込みページなどで事前に通知し、会場でも講師や主催者側の間で確認する。

▼感染予防を前提としたワークショップや実技講習などの実施方法を工夫したうえで感染防止のための対応を行う。

▼受講会場内での飲食にあたり、手指からの感染防止のための教育や消毒用エタノールシートの用意などの工夫を行う。

■ ↓新型コロナウイルスに関する Q&A (一般の方向け)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

■ ↓新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) ー水際対策から感染蔓延期に向けてー

http://www.kansensho.or.jp/uploads/files/topics/2019ncov/covid19_mizugiwa_200221.pdf

■ ↓新型コロナウイルス感染症市民向け感染予防ハンドブック第1版

https://irescue.jp/PDF/COVIT19_MANUAL.pdf

■ ↓新型コロナウイルス情報ー企業と個人に求められる対策ー

<https://www.sanei.or.jp/images/contents/416/COVID-19info.pdf>

以上。

一般社団法人 日本国際動物救命救急協会
一般社団法人 日本防災教育訓練センター
代表理事 Kamiya Sanae Sunny